

第8回 ドリームキッズ 3年生大会

<大会期間> 令和5年10月～12月末（大会の進捗状況によっては延長）

<参加チーム> 10チーム

熊取ジャガーズ、ワンワンスポーツクラブ、新家スターズ、貝塚スポーツ少年団西地区、樽井ファミリーズ、上荘ドラゴンズ、高石スワローズ、岸和田イーグレッツ、熊取ベアーズ、緑ヶ丘グリーンヒルズ（合同チーム）

<試合形式>

スポーツの多様化、少子化の影響で、低学年の選手が少ないチームが増えています。今年度も選手が9人揃っていないチームが4チームあります。このドリームキッズ大会が存続していけるよう、また試合ができない子供たちに野球の面白さを経験してもらう目的から、今年度も9人制または6人制での開催といたします。基本的には9人制といたしますが、対戦チームが6人制を希望の場合は、6人制野球での試合を行います。

各チームの人数編成

・9人制を希望する6チーム

新家スターズ、貝塚スポーツ少年団西地区、樽井ファミリーズ、上荘ドラゴンズ、高石スワローズ、岸和田イーグレッツ、

・6人制を希望する4チーム

熊取ジャガーズ、ワンワンスポーツクラブ、緑ヶ丘グリーンヒルズ、熊取ベアーズ

ドリームキッズ大会（6人制）について

・守備は外野手を除く内野6人とする。

・一度退いた選手でも、再登場(リエントリー)を認める。

但し再登場は良識ある範囲で、勝敗に関する目的からの起用は認めません。（バッテリー不可）

・外野にラインを引き(ピッチャープレートから30m)、エンドラインとして位置付ける。

① 打球がラインを直接越えれば本塁打、バウンド後に越えれば二塁打とする。

② 野手送球(投手の牽制、捕手の送球を含む)がラインを越えた場合は、テイクワンベースとする。

<ルール>

- ・試合は参加 10 チームの総当たりで行う。
- ・同点の場合は引き分けとし、勝利数にて順位を決定する。(勝利数が同じ場合は、負け数の少ないチーム、次いで直接対決の勝者を優先する)
- ・塁間は 21m とし、バッテリー間は 14m とする。
- ・投球数制限はありませんが、投手に無理のないようにお願いします。
- ・5 回 60 分で試合を行う。試合途中の降雨等は、3 回終了をもって試合成立とする。
- ・1 イニング 3 アウト又は 5 点以上(最大 8 点)で攻守交替し、コールドゲームは採用しない。
- ・ボークは取らず指導とする。(育成の目的から丁寧な指導を行う)

<運営>

- ・試合運営は当該試合のチームでお願いします。
- ・審判は、主審、1・3 塁審の 3 人制で行い、得点・ボール係も含め、各チーム 2 名ずつ選出下さい。(役割は試合前に相互協議で決定) 審判はスポーツに適した服装でお願いします
- ・試合は 2023 年度公認野球規則及び競技者必携を準用し、グラウンド特別ルールを採用。
- ・メンバー表を 2 部作成し、主審と対戦チームに提出する。(運営側不要)
- ・試合球は、公認球マルエス J 球とし、各チームより 2 球ずつ抛出して下さい。(試合後返却)
- ・出場する選手人数に制限は設けないものとし、入部して間もない選手のために、野球に相応しい服装とチーム帽子の着用で参加できるものとする。

<その他>

- ・育成を目的としており、指導者は絶対に『勝ち負け』にこだわらない。「厳守」
- ・試合会場及びグラウンドでのマナーは、公式戦と同じとし、親子とも少年野球を学ぶ。
- ・このリーグを通じ、各チームの指導者、選手同士は互いに友好関係を築く。
- ・ゴミは各自持ち帰り、喫煙は所定の場所で行う。(グラウンド内は全面禁煙)

<協賛企業>

- ・この大会は協賛企業の支援により運営しています。

協賛企業 (マルエス(株)、ナカイ製菓(株)、ツダスポーツ)

ドリームキッズ大会事務局

ワンワンスポーツクラブ 根来慎一 090-1578-2958